

第5学年外国語活動学習指導の実践

日 時 平成29年10月10日（火）第5校時
 13時40分～14時25分
 対 象 瑞穂町立瑞穂第一小学校

1 単元名 Hi, Friends! 1 Lesson4 “I like apples.” 「好きなものを伝えよう」

2 単元の目標

- ・好きなものや嫌いなものについて、積極的に伝えるようにする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・好きなものや嫌いなものを表したり尋ねたりする表現に慣れ親むようにする。
【外国語への慣れ親しみ】
- ・日本語と英語の音の違いに気付くようにする。
【言語や文化に関する気付き】

3 単元の評価規準

	ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 外国語への慣れ親しみ	ウ 言語や文化に関する 気付き
単 元 の 評 価 規 準	好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとしている。	好きなものや好きではないものを表したり、尋ねたりする表現に慣れ親しんでいる。	日本語と英語の音の違いに気付いている。
具 体 的 な 評 価 規 準	①友達の好きなものや好きではないものに関心をもって聞き、自分の好きなものや好きではないものを相手に分かりやすく伝えている。	①好きなものや好きではないものを表す語彙や表現に慣れ親しんでいる。 ②好きなものを尋ねたり答えたりする語彙や表現に慣れ親しんでいる。	①日本語と外来語の音の違いに気付いている。

4 指導観

(1) 単元観

本単元では、自分の好きなものを友達に尋ねたり、答えたりして、友達との関わりの中で相手の好みを知る活動を通して、英語に慣れ親しむことができる単元であった。この趣旨をふまえ、友達との関わりを大切に、より充実したコミュニケーションの場を設定した。更にコミュニケーション活動を通して、もっと伝えてみたい、相手のことを知りたいという意識や態度につながったり、自分との共通点や異なる点に気付いたりすることもできる単元であった。本単元が、自分や友達への理解を深

め、一人一人が大切な存在であるという「自己肯定感」を高め、「他者理解」を深めるきっかけになることができた。

(2) 児童観

①英語を通したコミュニケーションについての児童の実態

本学級の児童は、ペア活動やインタビューなどのコミュニケーション活動では、積極的に活動に取り組む反面、日本語でやりとりをしてしまう場面が見られた。児童の生活体験と関係付けたアクティビティで意欲をもたせながら、英語をより多く使う場面を確実に設定する。

②英語への慣れ親しみについての児童の実態

本学級の児童は、第3学年のときから年間10時間程度の外国語活動の学習に取り組み、ゲームやアクティビティを通して、楽しみながら外国語に触れてきている。第5学年では、年間35時間、ALTと外国語活動担当とHRTで授業を行っている。第4学年までに慣れ親しんできた語彙や表現の定着は、もう一歩であり、児童によって差が見られた。関心や興味が湧くと、英語に対しても意欲的に学習に取り組むことができた。

③外国の言語や文化に関する考え等について

外国の言語や文化についての関心は強く、日本の文化との違いに面白さを感じている児童も多い。語彙の英語特有イントネーションについても、楽しみながら真似をする児童の姿が見られた。

④評価の観点について

本単元では、「I like~. / I don't like~. / Do you like~? / Yes, I do. / No, I don't.」の表現に慣れ親しませることが目標であった。そのため、コミュニケーション活動において自分から好きなものに関する話を英語で話すことができたかどうかを主として評価した。また、コミュニケーション活動での積極性も合わせて評価し、自分の考えを積極的に相手に伝えようとする態度を見取ることができた。

これらの実態を踏まえ、本単元では、語彙や表現に十分に慣れ親しませ、積極的に英語を使いながらコミュニケーションが図れるようにした。

(3) 教材観

ア 単元で扱う主な語彙と表現

【語彙】

食材 bitter melon, eggplant, tomato, mushroom, avocado, green pepper, meat, fish, apple, grapes, peach, strawberry, cucumber

【表現】

I like ~. I don't like~.

Do you like~? Yes, I do. No, I don't.

イ アクティビティ

I like~/ I I don't like~を中心に行うためのアクティビティ

①Key word game

ねらい

耳で聞き、口で発音しながら、繰り返し機械的に練習することで、外国語の音声や文字、語彙、表現等を活用できるようにするために慣れ親しませた。

活動内容

単語の中から **key word** となる言葉を一つ選ぶ。ペアで一つ消しゴムを用意し、ペアの間に置く。**Key word** 以外の言葉を先生が言った時は、単語を繰り返して言い、先生が **key word** を言った時はペアの間にある消しゴムをすばやく取った。

②Telephone game

ねらい

友達とのやり取りを通して、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにした。

活動内容

5, 6人組を縦一列に並ばせる(通常、席の列ごとに行う)。一番前に子から順に、後ろの人にお題を伝えて、会話の練習をした。(例: **I like ~.**)

③I like card game

ねらい

アウトプットする機会を多く設け、インプットした簡単な語句や基本的な表現を実際に活用できるようにした。

活動内容

ペアの間に、裏返したカードの束を置く。カードをめくり、ペアより早く「**I like ~.**」と言えれば、そのカードは自分の物になる。

④Key word karuta

ねらい

耳で聞き、口で発音しながら、繰り返し機械的に練習することで、外国語の音声や文字、語彙、表現等を活用できるようにするために慣れ親しませた。

活動内容

Key word game の発展版。キーワードが言われた時に、絵カードを取った。

⑤Memory game

ねらい

アウトプットする機会を多く設け、インプットした簡単な語句や基本的な表現を実際に活用できるようにした。

活動内容

グループを作り、カードを裏返して置く。カードをめくり、**I don't like~.**と言う。2枚めくった時に同じカードが出れば、そのカードは自分の物になる。

⑥Class ranking

ねらい

アクティビティの材料を学級全体に向け、たくさんの友達と英語でやり取りすることができるようにした。

活動内容

学級で、どの食べ物が人気で、どの食べ物が不人気かを予想してから、友達との会話を通してランキングをつけた。(I like~/ I don't like~.)

⑦Missing game

ねらい

記憶する必然性を児童にもたせ、インプットした簡単な語彙を、具体物と一致させることができるようにした。

活動内容

児童に目をつぶらせ、黒板にあるピクチャーカードから一枚カードを抜かせた。何がなくなったのか考えて答えた。

⑧Interview BINGO

ねらい

アクティビティの材料を学級全体に向け、たくさんの友達と英語でやり取りすることができるようにした。

活動内容

ビンゴをつくるために、該当する食材を好きな友達を、インタビューを通して探した。

⑨Who am I quiz

ねらい

アクティビティの材料を学級全体に向け、たくさんの友達と英語でやり取りすることができるようにした。

活動内容

1時から3時で集めた情報をもとに友達の好きなものや好きではない物を交えたヒントを作成した。そのヒントを手がかりに誰のことを言っているか当てた。

5 年間指導計画における位置付け

4月	Lesson1 Hello!	Hello. What's your name? My name is... Thank you. Goodbye.
5月 6月	Lesson2 I'm happy.	How are you? I'm fine / happy / sleepy / hungry...
7月	Lesson3 How many	How many pencils / dogs / cats? One, two, three...twenty
9月	Lesson4 I like apples.	I like / don't like ~. Do you like~? Yes, I do. / No, I don't. 【food】 【sport】 【animals】
10月 (本単元)	Lesson5 What do you like?	What do you like? What animal / color / fruit / sport / do you like? I like ~. 【color】 【fruit】 【shape】
11月	Lesson6 What do you want?	What do you want? The 'A' card, please. Alphabet A ~ Z, one ~ thirty
12月	Lesson7 What's this?	What's this? It's ~.
1月	Lesson8 I study Japanese.	I study math on Monday. What do you study on

		Tuesday? 【day of the week】 【subject】
2月 3月	Lesson9 What would you like?	What would you like? I'd like a hamburger. 【food】

6 単元の指導計画と評価計画（全4時間扱い）

時	ねらい	学習活動	学習活動に即した具体的な評価規準（評価方法）
第一時	自分が好きなものを相手に伝える。	①Keyword game ②Telephone game ③I like card game	イー①好きなものや好きではないものを表す語彙や表現に慣れ親しんでいる。（行動観察・ワークシート）
第二時	自分の好きなものや嫌いなものを伝える。	④Keyword karuta ⑤Memory game ⑥Class ranking	イー①好きなものや好きではないものを表す語彙や表現に慣れ親しんでいる。（行動観察・振り返りシート） ウー①日本語と外来語の音の違いに気付いている。
第三時 （本時）	相手が好きなものを尋ねる表現に慣れ親しむ。	⑦Missing game Pattern practice ⑧Mission interview	イー②好きなものを尋ねたり答えたりする語彙や表現に慣れ親しんでいる。（行動観察・ワークシート）
第四時	友達の好きなものや嫌いなものに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図る。	⑨Who am I quiz	アー①友達の好きなものや好きではないものに関心をもって聞き、自分の好きなものや好きではないものを相手に分かりやすく伝えている。

7 本時の内容（4時間扱いの3時間目）

(1) 本時の目標

- ・好きなものを尋ねたり答えたりする語彙や表現に慣れ親しむことができる。

(2) 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
<p style="text-align: center;">導 入 10 分</p>	<p>1 始めの挨拶をする。 T : Hello, everyone. S : Hello, ○○○○ teacher.</p> <p>2 今日の自分の気分や天気を答える。 T : How are you? S : I'm sleepy. / I'm good. T : How is the weather today? S : It's Sunny. Ss : It's Sunny.</p> <p>3 ジングルを歌う。</p> <p>4 前時の復習をする。 【単語】 Missing game</p> <p>【スモールトーク】 制限時間 2 分 I like~. I don't like~.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語で挨拶をして、指導者が笑顔で元気よく、ジェスチャーも交えることで、楽しく外国語活動の授業の始まりを意識させる。 ・ Eye contact, smile, clear voice 等、会話で気を付けたい点を絵カードで示しておき、児童が意識させる。 ・発音の仕方に注意して、指導する。 ・提示する単語は、難易度が低いものから設定して、抵抗感を減らすようにする。 ・指導者と児童のやりとりだけにならないように、児童間でコミュニケーションを図り2往復のやり取りを行うようにする。 ・何が好きかを想起しやすいように、ピクチャーカードを黒板に貼る。 	

<p>展開① 15分</p>	<p>5 Do you like~? の文章表現に慣れ親しむ。</p> <p>(1)動画を見て、Do you like~? の表現や質問の答え方を知る。</p> <p>(2)めあてを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会話の内容に意識が向くように、ワークシートに解答を記入させる。 ・児童が興味をもちやすいように、校内の先生方の動画を活用する。 	
<p>Today's goal: 友達の好きなものを聞いてみよう! 答えよう!</p>			
<p>展開② 15分</p>	<p>(3)Pattern practice</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Do you like~? ・ Yes, I do. ・ No, I don't. <p>(4)Interview Bingo Do you like~? の表現を使いながら友達の好きな食べ物を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Do you like~? ・ Yes, I do. / No, I don't. ・ Good. Nice. Oh. (反応) ・ Thank you. (最後のあいさつ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体で発音の仕方を確認した後、小グループへと形態を変えて十分に練習させ、児童に自信をもたせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ アクティビティの前に、席の前後や斜めで、練習時間を設け、児童が一人でやり取りする練習をして、自信をもたせるようにする。 ・ やり取りモデルや反応を板書に示しておく。 <p>(反応… Good. Nice. Oh. etc.)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表現に困った児童がいたときは、指導者にいつでも聞きに来てよいことを伝え、安心してアクティビティに参加できるようにする。(指導者は、英語を主として使う) 	
<p>まとめ 5分</p>	<p>6 本時の振り返りを記入する。</p> <p>7 終わりの挨拶をする。</p> <p>T: That's all for today.</p> <p>Good bye, everyone.</p> <p>Ss: Good bye, ○○○○ teacher.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものを尋ねたり答えたりした活動を通して考えたことや、理解した語彙について振り返えさせる。 	<p>イー②好きなものを尋ねたり答えたりする語彙や表現に慣れ親しんでいる。(ワークシート)</p>

(3) 板書計画

Today's Goal
今日のめあて

友達の好きなものを聞いてみよう！答えよう！

食べ物		

	○	×
○○先生		
○○先生		
担任の先生		

Do you like~? Yes, I do.
 No, I don't.

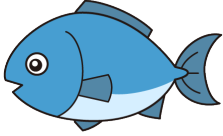

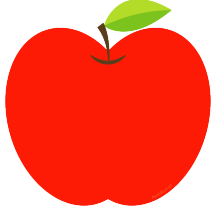
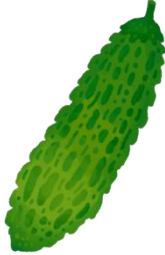
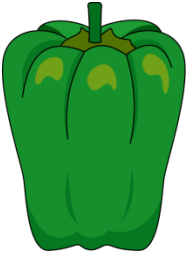
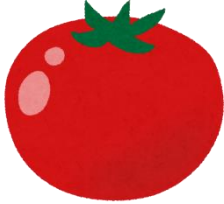

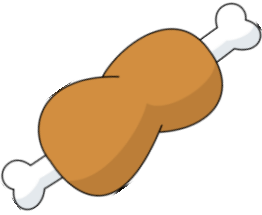
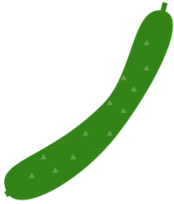

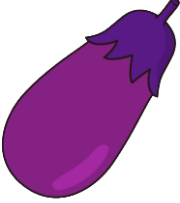


Activity 3 Interview BINGO

インタビューをしながらビンゴをつくりましょう。

Do you like ~?

Yes, I do. ⇒友達の名前を書く。

No, I don't. ⇒友達の名前は書かない。

			
Name	Name	Name	Name
	★Free★		
Name	Name	Name	Name
			★Free★
Name	Name	Name	Name
★Free★			
Name	Name	Name	Name

